

第2回白神森林講座 「新緑の眺望！藤里駒ヶ岳」

日 時

平成28年7月9日(土曜日)

天 候

雨

今年度第2回目の白神森林講座を秋田白神コミュニケーションセンターと共催で開催しました。秋田市、能代市から17名が参加しました。

今回の講座は能代・山本地域における最高峰の藤里駒ヶ岳と並び藤里町を代表する前岳(標高1,078m)までの行程となっており、その頂上からは白神山地の山々、岩木山などが眺望でき、眼下には素波里ダムが見られます。

当日は前日からの雨の影響から、コースを変更して樺岱登山道からブナ平(標高795m)まで登りました。

途中、ブナの幹を流れる樹幹流を被写体とした上手な写真な撮り方や雨の影響から緑色の霧雨に包まれたブナ林等、雨の日でなければ見ることの出来ない風景を体験をしながら、晴れた日の登山とは違った幻想的な登山を楽しみながら一步步登りました。

また、歩道脇にはギンリョウソウ等が花を咲かせており、参加者はガイドからブナや植物についての説明等を聞きながら登山を楽しみました。

下山後は、水の日関連イベントとして素波里ダム周辺の散策を行いました。この素波里ダムは昭和38年の集中豪雨により甚大な被害を受けたのを契機に昭和45年に粕毛川上流部に竣工した多目的ダムです。

森林の水源涵養機能や素波里ダムの歴史、事業概要を紹介することにより、森林の働きや水の循環について説明すると共に、当時使用としていた森林鉄道の遺構跡等を資料を使って説明しました。

参加者からは「子供の頃に営林署の敷地や土場に入って遊んだりしたもの。身近に営林署はあった。」「ダムや水辺の風景が美しい」との感想がありました。

白神産地世界遺産地域＝ブナ林・登山だけではなく、貴重な水資源や自然豊かな川など美しい景観が沢山あることを改めて実感し、和やかな雰囲気ですべて無事終了しました。

樺岱登山道～ブナ平散策



足元に注意してレッツ・ゴー！



幻想的なブナ林を前に



キハダの皮を！「にが～い」



上手に写真が撮れたかな♪



ブナの巨木を観て感動



ブナ平でハイチーズ！

素波里ダム周辺散策



素波里ダムの説明



ここに森林鉄道がありました



ダムサイト周辺の散策



霧の素波里湖



ダムからの景観を堪能



素波里ダムで記念の1枚